

東部地区復興まちづくり協議会・地権者連絡会
⑤新浜町 議事要旨

記

- 日時 平成 27 年 5 月 14 日（木）18 時 30 分～20 時 10 分
- 場所 市役所第 4 庁舎 3 階第 7 会議室
- 次第
 1. 挨拶
 2. 工事進捗状況及びスケジュールについて
 3. 国道 45 号東側の宅地割込み案について
 4. グリーンベルト整備について
 5. 災害復興公営住宅について
 6. フロントプロジェクト(市民ホール・情報交流センター等)について
 7. 新釜石魚市場について
 8. 釜石港海岸の防波堤について
 9. 甲子川水門の進捗状況について
 10. 釜石湾港防波堤の復旧状況について
 11. 意見交換

新浜町の住宅造成地に、新たに住みたい方がいるという話だったが、差し支えなければ何名か教えてもらえるだろうか？

→ 現在の意向調査の結果、新浜町にお住まいの方で被災を受けた方 50 名のうち、再建される方が 15 名、公営住宅に移る方が 15 名、造成地に住みたい方が 3 名です。但し回収率はまだ 100%ではありませんので、今後また調査を続けたいと思います。

どこの地区にも高齢者が多いと思います。今後もしこのような会があったとしたら、歩くのが大変なので、出来れば地域の集会所でやってもらえないだろうか？

→ 小規模開催についても、もし要望があるようでしたら集会所でも開催も考えますので、遠慮なく市役所までご連絡いただければと思います。

グループ補助の問題が足踏みとなっていることを新聞等で見ました。今後、グループ補助金がだめになってしまうといったことはないか？

→ 同じようなご懸念を何件かいただいでいて、同じ回答をしているのですが、補助金は基本的に一年毎の交付決定か繰越という形にはなりません。但し、私が確認した際には、補助金を使いたいという方がいるのに、一方的に打ち切るといったことはないとのことでした。いつまでなら確実にあるのか？といったことは今の段階では確実に分らないのですが、使いたい人がいるうちは何とかお願いを、こちらからもしていくつもりです。

昨年の説明会でも聞いたのだが、土地の買い上げについて。その後、具体的な話がな
いのだが、いつくらいになるのだろうか？

→ 昨年の説明会の際には、居住実態があった上で、市に売ってもいいという方についてはお買い上げいたしますと説明いたしました。その方針のままで今も考えています。用地交渉についてですが、個別面談は一ヶ月ほどかかると考えています。6月から始めて、7月半ばくらいまではかかると思います。また、居住実態があった土地で、今後は駐車場として貸す予定なので市には売りません、という方もいます。そのあたりの要望をしっかりと確認させていただいてから、用地交渉を進めさせていただきたいと考えています。

市街地の嵩上げ状況について具体的にはどのような期間で、進捗状況はどうなっているのか、嵩上げの高さなど教えてもらいたい。周辺の企業からも分からないといわれている。設備投資が出来ないでいるので困っている。

→ 2015年1月に測量をいたしました。そして、嵩上げの高さを今まさに決めているところです。現在活動されていらっしゃる工場等は動かさない想定で考えています。但し、道路は若干上がります。現在の設計では数十センチくらい。詳しい結果がわかたらまたお伝えいたしますが、現在の工場はそのまま継続されて結構です。工事中は若干、ご迷惑をおかけすると思いますが、工事が入る前にしっかり説明をさせていただきますのでよろしくお願ひします。

水門の遠隔操作についてはどのような方法なのか？また、水門の手動操作も考えているか？

→ 原則的には気象庁のデータが衛星回線で来たら、閉まるように考えています。操作場所は、県から信号を出す工程を考えております。ただ、細かい点については市役所と内容を詰めている状況です。まだ決定しておりませんので、もう少しお時間を頂いて市から改めてお話をさせていただきます。

水門閉鎖の訓練もするのでしょうか？周辺の住民や水産加工で働いている方にもしっかり周知する必要があると思うのでそのあたりをお願いします。

→ 訓練や日常の管理は地元の消防団にお願いしようと考えています。但し、具体的な内容はまた協議中です。

(市長)：長時間に渡りご参加いただきましてありがとうございます。新浜町の世帯数は82ありまして、そのうち被災世帯は52です。その52世帯の方々が仮設住宅などで生活をしているのですが、15世帯の方々が公営住宅に申し込みをしています。15世帯は住宅の再建をしております(このうち9世帯が市外に再建、3世帯は新浜町以外の市内の再建)。新浜町に戻っているのは3世帯のみです。残り22世帯に関しましては、これからご相談に応じていきたいと考えています。もちろん新浜町の中でも災害危険区域に指定された箇所は住むことができないので、浜町・東前等に代替地のご相談をしていきつつ、お話を進めていく予定です。こちらは6月からの個別相談会で詳しくお話しています。よろしくお願いいたします。災害危険区域は、住宅ではなく産業用の土地になるということで、水産加工団地の形成をしていきます。もちろん現在再建されております既存の企業の方にも、詳しい計画が決まり次第改めてご説明させていただきながらご理解をいただきますのでよろしくお願いいたします。今までは1年に1回の開催をしておりましたが、今年は秋ごろにもう一度この場を開催させていただきたいと思えます。市の計画は皆さんのご理解を得られなければ進めることが出来ません。計画が遅れている理由の1つは、地権者様との交渉です。復興住宅の遅れの理由は、入居者の希望する間取りが想定と違ったためです。また、工事についてですが、今後遅れが出る可能性があるとするれば、嵩上げの土砂を集めるのに時間がかかってくる事が想定されます。結びになりますが、「フロントプロジェクト1」としてイオン周辺の開発も進んでおります。また、市役所エリアの「フロントプロジェクト2」計画となりますが、今の市役所がある場所に新たに建て直すのか、あるいは天神町に建てるのかといった話があります。今後も話し合いをしていきながら、最終的な方向性を決めていきたいと考えています。場所は決定していませんが、このどちらかの場所にしたいということは本日お伝えしておきます。また、敷地内には、例えばこの地域で活躍された井上ひさしさんの記念館や、その他コミュニティスペースも置きたいといった話もあります。「フロントプロジェクト3」についても同じような事が言えます。現在魚市場の計画が進んでいますが、その近くに魚の復活という意味で拠点を作っていきたくて考えています。次回の説明の際にはお話しが出来るように計画を進めてまいります。被災された皆様の事も考えつつ、未来の世代に残すものも合わせて考えていきたいと思えますので、今後ともご理解ご協力をお願いいたします。